

## 生涯学習センター図書館についての意見

### 1 空間に関する機能

利用者が快適に過ごせる空間として、どのようなものが必要と考えますか。  
また、「静かな空間と会話できる空間」の共存にあたり、どのようなものが必要と考えますか。

(例: 静かな読書スペース、屋外読書スペース、親子向けスペース など)

- 未就学児の親子の居場所となるような親子向けのスペースを設置することが望ましと思う。親子向けのため、会話など、場合によってはこどもが少しくらい遊べたり、大きな声を出しても良い場所が必要と考える。
- 静かな読書スペース  
周りの緑をいかしてガラス張りのスペース(室内テラス)にゆとりをもって椅子とミニテーブルを配置する。できれば広いソファなどもあればよい。広い空間を作ることによって利用者に気持ちのゆとりを感じてもらいたい。
- 親子向けスペース  
絵本コーナーのそばに靴をぬいで上がる所があれば、乳児幼児連れが利用できる。ベビーカー置き場も近くに作ってほしい。
- 十分な駐車場の確保と、現状と同等の無料時間の設定
- 各施設(体育館と図書館、その他の施設の目的と機能の明確な棲み分け…開館時間の調整、滞在型図書館機能の調整、学習室や会議室の共存の調整
- 開館時間に配慮した施設区分とエントランス機能の調整
- ユニバーサルデザイン(バリアフリー)への対応
  - 子育て中の親子等への対応・設備(ベビーカー、おむつ交換台、授乳室等)
  - 高齢者・障害者への対応・設備(段差の解消、スロープ、手すり、エレベーター、点描ブロック、車椅子対応の施設、階段の蹴上げ、トイレ対応、サインへの配慮、危機管理対応)
- 多層階の場合の図書館の位置、利用に年齢を問わない図書館として何層が妥当かの判断
- 公園と一体化した図書館施設の検討(テラス席等…管理方法の検討)
- 統一されたサイン計画の検討
- 多階層の場合のエレベーター等の確保、特に図書館の搬入経路の調整(ブックトラックでの移動や交換便で運ばれる資料の搬入経路の検討)
- 広さの要求ができるのか。現状の図書館の規模として考える場合、これを下回らない要求が必要
- 図書館は、広く明るい環境であることが理想的である。
- 図書の利用だけではなく、特別に目的がなくとも、入館したら快適な環境で静かな時間を過ごすことが出来る場であってほしい。
- 気軽に入館出来る雰囲気であるように入口は大きく明るく開放し、通りすがりに立ち寄ることが出来て、静かに滞在出来るような場であって欲しい。
- 開架の書架は図書の検索がし易くするために低い書架であって欲しい。

- 図書の利用以外の目的にも対応できる場所として、シニアのための自習室、若者のための自習室など世代を分かち、世代を問わずに落ち着いて居られるスペースも欲しい。
- 市民の交流できるスペースや(迷惑をかけない範囲での)会議や打ち合わせなど同好の士が静かに話し合えるようなスペースも欲しい。
- 窓際外部にはテラス式の読書スペースを設け、屋外の自然の空気を吸いながらゆったりと読書を楽しむ椅子席が欲しい。読書する際に気分的にゆったり出来るスペースも欲しい。
  
- 親子や幼児が過ごせる空間(高さの低い椅子やテーブル、丸みを帯びた柔らかな素材・色合い)
- 学生、成人向けにもグループで読書できる場所、個人で読書できる場所
- 図書館全体としても背の高い書架等は壁に寄せ、広く視線が通る、開放的で圧迫感のない空間
- ぐつろげる空間を設置し読書の楽しみの幅を設けると良いのではないでしょか？ そこでは例えばコーヒーを飲みながら本を読めるとか。図書館は単なる「無料貸本屋」ではないという新たなスタンスを示してはどうかと思います。

## 2 機器・設備に関する機能

図書館内に設置すべき機器や設備について、どのようなものが必要と考えますか。  
(例:Wi-Fi、デジタル教材端末、空調・照明・防音の工夫 など)

- Free Wi-Fi が必要であろう。
- Wi-Fi は館内すべて設置してほしい。余裕があれば視聴覚ブースの設置。
- 自然採光の問題 (図書館が南に開口すると本の劣化等の問題が生じる)
- 書架を均等に照らす照明への配慮
- 床材の選択 (転倒対応やブックトラックがある図書館として)
- 免震書架の検討 (建物全体の免震・耐震の状況に関係するが・・・)
- 返却ポストの位置と搬送経路の調整 (後手に回ることあり)
- B D S、自動貸出機・返却機の設置の有無 (配線等の配慮を含む)
- 図書館専用の事務室 (共有の場合、カウンターバックの作業室は必要)
- 閉架書庫の確保
- WiFi 対応、P C等への対応、なお、視聴覚機器の対応は不要か
  
- 自習室には利用出来るパソコンなどを配置して欲しい。
- 視聴覚資料を鑑賞するブースも子供向け・大人向けと工夫する必要もある。

- |                    |            |       |
|--------------------|------------|-------|
| ・ Wi-Fi            | ・ 明るい照明と防音 | ・ 複写機 |
| ・ Wi-Fi は必須だと思います。 |            |       |

### 3 サービス・連携に関する機能

体育館との併設を活かしたサービスや、図書館として提供すべき機能についてご意見をお聞かせください。

(例: カフェ併設、イベントスペース、スポーツ関連資料の展示、休憩スペース など)

- ・ スポーツを行いにきた市民が、スポーツ後に休憩しながら読書ができるような休憩スペースがあつたら良いと思う。また、難しいではあろうが、飲（食）も可能な読書できるスペースが欲しい。
- ・ カフェ希望。図書館の本が持ち込めればよいのでは。そのほか、無料の休憩スペースは広いものではなく分散して（広いとグループでの利用もあり私語がめだつ）、小スペースに椅子を置いてちょっと休憩できるように。そのスペースは死角にならない場所で。
- ・ 一般（大人）のスペース、児童のスペース（お話し室を含む）、ティーンズコーナー、グループ学習室、サイレント・ルームの検討
- ・ 喫茶コーナーや飲食ができるコーナーの設置（共有施設となるか）
- ・ この図書館の特徴に配慮した施設・設備の検討→体育館との複合に合わせた施設づくり（蔵書構成だけでなく、スポーツや健康に関する資料を常設展示できるスペース・設備等の検討）
- ・ 企画展示を行うことができるスペースと展示ケース・展示架（備品になるが・・・）
  
- ・ カフェを設けるのであれば、便利で安価な利用が出来ること、持ち込んだ図書が店内で利用出来るなど、府中市ならではのサービスも検討して欲しい。
- ・ 図書館利用者への駐車料サービスは必須である。財布を持たなければ立ち寄れない施設では近くに行っても入館をためらうことになる。（他の施設利用者と駐車場を区別する必要があると思うが）せめて一時間くらいは無料にして欲しい。1時間あれば、借りる図書を選択する余裕もあるし、手続きなども利用し易い状況になる。現行のような30分ではあまりにも時間の余裕がなく、返却だけですぐに退場しなければならない。
- ・
- ・ カフェを含め、地元企業等の商業施設（スペース）と併設（読書を邪魔しない程度。出来れば別の建物ではなく、空間として一体的だと図書館利用者が増えると考える。）
- ・ 託児コーナー
- ・ 新型カフェの併設が欲しいです。